令和 7 年度 桐生市清掃センターの維持管理に関する情報

桐生市清掃センターでは、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第9条の3第6項に基づき、一般廃棄物の焼却施設及び最終処分場の維持管理に関する情報を 公開しています。

1. 焼却施設

① 処分した一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量

		単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	<u> </u>		可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	可燃ごみ	
	1号炉	t(トン)	休止中	休止中	休止中										0.00
焼却量	2号炉	t(トン)	2,967.23	3,160.65	3,115.50										9,243.38
	3号炉	t(トン)	2,770.78	2,928.07	2,878.29										8,577.14
合計	焼却量	t(トン)	5,738.01	6,088.72	5,993.79										17,820.52

② 燃焼室中の燃焼ガス温度、集じん機に流入する燃焼ガス温度、煙突から排出される排ガス中の一酸化炭素濃度

※ 各測定は、毎日連続測定を行っています。下記の値は、日平均値を月平均したものです。

		単位	基準値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1号	1号炉	°C	0-	休止中	休止中	休止中									
燃焼室中燃 焼ガス温度	2号炉	°C	800℃ 以上	899	871	892									
/90737 \/ <u>/III</u> /\/	3号炉	°C Ø⊥	~_	879	863	857									
Ibb I- I ×	1号炉	°C	0-	休止中	休止中	休止中									
流入燃焼ガ ス温度	2号炉	°C	200℃ 以下	172	172	172									
<u> </u>	3号炉	°C	21	172	172	172									
T6 // H4 -	1号炉	ppm		休止中	休止中	休止中									
一酸化炭素 濃度	2号炉	ppm 100ppm 以下	3.7	2.8	2.1										
版 没	3号炉	ppm	以下	2.2	2.2	1.4									

単位:ppm(パーツ・パー・ミリオン)は、100万分の1を表し、主に濃度を表すために用いられる。 1ppm=0.0001%

③ 冷却設備及び排ガス設備に堆積したばいじんの除去した年月日

	1号炉	2号炉	3号炉
冷却設備			
排ガス設備			

④ 煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度

	単位	施設管理 値	基準値	1号炉	2号炉	3号炉
採取した年月日						
結果の得られた年月日						
ダイオキシン類測定結果	ng-TEQ/m³N	0.5以下	1以下			

単位: ng(ナノグラム)は、10億分の1グラム

TEQは、ダイオキシン類の量を、最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化シベンゾパラジオキサン類の毒性等量に換算した量として表した符号 m³N(立方メートルノルマル)は、気温0℃、気圧が1気圧の状態で換算した気体の体積

⑤ ばい煙濃度の測定

	当 位	単位 施設管理 基準値 基準値			1号炉			2두	炉		3号炉				
	中区	値	本华世	10	2回	3回	10	2回	3回	4回	10	2回	3回	4回	5回
採取した年 月日							R7.4.9	R7.6.4			R7.5.7				
結果の得ら れた年月日							R7.4.17	R7.6.12			R7.5.12				
ばいじん濃 度	g/m³N	0.02以下	0.08以下				<0.002	<0.002			<0.002				
全硫黄酸化 物	K値	3以下	17.5以下				0.093	0.085			0.0038				
塩化水素濃 度	mg/m³N	70以下	700以下				33.0	9			<2.1				
窒素酸化物 濃度	ppm	125以下	250以下				66	57			84				

単位: 硫黄酸化物のK値は、硫黄酸化物の量、煙突の高さ、排ガス量等より算出

2. 最終処分場

(1)桐生市清掃センター最終処分場
① 埋め立てた一般廃棄物の各月ごとの種類及び数量

	項		単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
		焼却灰	t(トン)	572.39	541.91	493.68										1,607.98
埋め	一般	飛灰	t(トン)	153.03	131.93	152.98										437.94
立て た 廃	廃棄	不燃残渣	t(トン)	54.46	60.64	61.50										176.60
た廃 棄物	物	浸出水汚泥	t(トン)	0.60	12.79	1.05										14.44
		ガレキ	t(トン)	11.73	13.23	23.26										48.22
	合詞	it .	t(トン)	792.21	760.50	732.47										2,285.18

② 最終処分場の擁壁等の定期点検

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
点検を行っ	た年月日	R7.4.9	R7.5.7	R7.6.4			
点検の)結果	異常なし	異常なし	異常なし			
*************************************	年月日						
擁壁等が損 壊する恐れ が認められ たときの措 置	内容						

		10月	11月	12月	1月	2月	3月
点検を行っ	た年月日						
点検の)結果						
	年月日						
擁壁等が損 壊する恐れ が認められ たときの措 置	内容						

③ 最終処分場の遮水工定期点検

<u> </u>		4月	5月	6月	7月	8月	9月
点検を行った年月日		R7.4.9	R7.5.7	R7.6.4			
点検の)結果	異常なし	異常なし	異常なし			
油水工の油	年月日						
遮水工の遮 水効果の低 下が認めら れたときの 措置	内容						

		10月	11月	12月	1月	2月	3月
点検を行っ	た年月日						
点検の)結果						
油やての油	年月日						
遮水工の遮水効果の低下が認められたときの 措置	内容						

④ 最終処分場の調整池定期点検

点検を行っ	た年月日	
点検の)結果	
三田 南左:山 上:十二	年月日	
調整池が損 壊する恐れ が認められ たときの措 置	内容	

点検を行った年月日		
点状を11 フに平方口		
点検の結果		
╛╙┺┺	年月日	
浸出水施設 の機能に異 常が認めら れたときの 措置	内容	

⑥ 最終処分場の導水管等の防凍

点検を行った	た年月日	
点検の	結果	
士 弘 4 > 『士 > 古	年月日	
有効な防凍 の措置の状 況に異常が 認められたと きの措置	内容	

⑨ ※最終処分場の残余埋立容量(年1回)

測定を行った年月日	R7.3.31
残余容量(m³)	103,706

(2)各最終処分場の水質検査結果

① 放流水の水質検査結果

○ //////// / / / / / / / / / / / / / /					
採取した場所		桐生市清掃センター最終処分場	新川最終処分場		
採取した	:年月日	別紙1のとおり	別紙2のとおり		
結果の得られ	れた年月日	別紙1のとおり	別紙2のとおり		
水質検査結果		別紙1のとおり	別紙2のとおり		
	年月日				
検査の結果、水質異常があったときの措置	内容				

② 周縁地下水の水質検査結果

採取した		桐生市清掃センター最終処分場No.1	桐生市清掃センター最終処分場No.2	新川最終処分場
採取した	年月日	別紙3のとおり	別紙4のとおり	別紙5のとおり
結果の得られ	れた年月日	別紙3のとおり	別紙4のとおり	別紙5のとおり
水質検	査結果	別紙3のとおり	別紙4のとおり	別紙5のとおり
	年月日			
検査の結果、水質異常があったと きの措置	内容			